

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします



川井美香さん(二枚橋・須萱)

(質問) 同世代の子どもを持つ家庭がどれくらい帰村するかが気になります。幼稚園や学校の再開や維持をどのように進めていくのでしょうか。

(回答) 帰村の時期は、除染の進み具合によるところが大きいので、除染を急ぐよう国への要望を続けております。

村内での学校の再開は、村の復興の要と考えており、現時点では、川俣町や福島市飯野町に幼・小・中の仮設校舎を整備し、スクールバスを運用して、村の学校の維持に努めているところです。

現在は、中学校で7割、小学校で6割、幼稚園で4割の就学・就園率です。また、転校した子どもたちにも、村の子どもとして、あらゆる事業において声をかけ、参加をしてもらっています。

今後も、一人でも多くの子どもの対し、村で、飯館らしく、すばらしい教育ができるよう、あらゆる努力を払っていくつもりです。いずれ、通園・通学や帰村について意向をうかがう機会には、ぜひ皆様のいろいろな思いや考えをお聞かせください。



末永淳子さん(蕨平)

(質問) 仮設住宅にはいつまで入居していただけますか。また、住み替える場合、住居はどのように探せばよいのでしょうか。

(回答) 仮設住宅の入居については、2015年(平成27年)の3月末まで入居期間が延長されています(平成25年8月21日現在)。その後については未定です。

また、住み替えを希望する場合には、お手数ですが、ご自分で不動産業者等に問い合わせる等して住居を探していただくことになります。

なお、特別な理由がある場合に限り、県の借り上げ住宅制度を利用する住み替えが認められます。特別な理由とは、例えば、新規就労・就学のために現在よりも村の近くへ引っ越し場合や事件の被害者になりその場所で住むことが危険になった場合、貸し主の都合で退去しなければならなくなった場合等です。

家賃を自己負担する形で住み替えた場合、その費用を東京電力に賠償請求する方法もありますが、賠償が認められるか否かは、東京電力との相談になります。

その他詳しくは、村生活支援対策課生活支援係(☎024-562-4249)までお問い合わせください。

お詫びと訂正

広報いいたて8月号P22当コーナーの記事に誤りがありました。山崎辰夫さんの質問の中で、賠償元を東北電力と誤記しました。正しくは東京電力です。ご協力いただいた山崎さんには大変失礼をいたしました。訂正してお詫び申し上げます。

ご協力ありがとうございました
8月10日 南向台自治会(夏祭り)
8月15日 松川第二応急仮設住宅(夏祭り)
でお聞きしました

いいたてのおはなし聞かせっかい



ほろごきすの兄弟

後おっ母の子ど前おっ母の子の兄弟がいたんだ。

後おっ母の子は感心な子で、前おっ母の子いねえ所で、山芋掘って来て食ったんだ。兄にやいねえが、兄にやさ良え所残して、我あは固え所ばっかし煮で食ったんだ。

「俺さは、こだに旨え所残して置くんだから、にしやは、まあだ旨え所食ったんだべ」ど、なったんだ。

「ほうでねえんだ。俺、兄にやさは良え所残したんだ」どなって、喧嘩なつたんだ。ほんで、「ほんなごどあつか。ほんじやら俺の腹ぶつあいで見る」つうごどなつたんだ。

「んじやら、腹ぶつあいて見つか」つうごどなつたぶつあいて見たんだ。ほしたら、今食ったばっかで消化しねえ、固え所ばっかし食ってだんだほれ。ほんで、ほの兄にやさは死んでお詫びすつからどって、死んで鳥んなって「ポツポツアゲダ、ポツポツアゲダ」って、八千八声鳴ぐ訳なつたんだ。

んだから、「やり直し効かねようなごどは、するもんでね」って聞かせらつちやんだ。

「話者/故・菅野キクさん(小宮)

いいたて民話の会発行「語って聞かせっかい」から要約



結婚おめでとう



氏名	行政区
高橋 和徳 佐藤 あゆみ	関根・松塚 南相馬市
大内 健嗣 佐藤 由希子	関沢 宮城県

いつまでもお幸せに

(7月21日から8月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成25年8月1日現在)

人口	今月(前月比)	昨年同期
男	2925 (-3)	2946
女	3012 (-3)	3008
計	5937 (-6)	5954
世帯数	1661 (-1)	1694

7月1日~31日までの人口動態

転入	2人
転出	6人
出生	3人
死亡	5人

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)

誕生おめでとう



赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
花井 雄也くん	孝雄・由美	伊丹沢

すくすくと元気に育ってね

おくやみ

氏名	年齢	行政区
新妻 初男	83	蕨平
高橋 スイ	93	佐須
菅野 チヨ	92	比曾
佐藤 ワキ	99	二枚橋・須萱
石川 榮治	82	比曾
高野 三好	82	前田・八和木
大谷 顯	83	上飯樋
木幡 チヨ	90	草野
大谷 美奈子	48	上飯樋
佐藤 隆夫	81	上飯樋
但野 リキ	86	草野

ご冥福をお祈り申し上げます

編集後記

避難先で営農再開し、出荷を迎えた方の取材で、トルコギキョウの花が咲き、出荷作業に向かっている方々の顔は本当に晴れやか。これまで話を伺っていた時の表情とは一変して、いまは「村の復興計画の大きな柱」「一人ひとりの復興を目指す」。まさに「村民の復興」となる取り組みの一つであると思えます。やりたくてもできない人がいるから喜んでばかりはいられない」と出荷作業をする方々は口を揃えて話していました。しかし、前向きに頑張っている姿を見て、背中を押される人もいるのではないかと、トルコギキョウの花の匂いに包まれた作業場で感じました(羽田)